掲示板

◆工科大学 イルミネーション

【日時】12月1日（火）～1月5日（火）18時～24時

【場所】高知工科大学

クリスマスイベント

当日限りのキャンドル点灯とキャンドルづくり体験教室や、ケーキ・ドリンクの販売を行う予定です。このほか、地元保育園児のペーパークラフト作品展示があります。

【日時】12月23日（水）19時～22時

【問い合わせ先】高知工科大学

☎53－1111（代表）

◆第19回山田高校学校 芸術三科合同発表会

山田高等学校の芸術三科（音楽・書道・美術）の授業作品とクラブ活動の成果の発表会です。

①書道・美術作品展示会

【日時】1月9日(土)～17日(日)9時～17時

※最終日17日(日)は15時まで

【場所】香美市立美術館

※入場料無料

②音楽授業選択生徒による演奏発表会

【日時】1月9日(土)14時開演

【場所】山田高校体育館

※入場料無料

③第18回吹奏楽部定期演奏会

【日時】2月14日(日)14時開演

【場所】香南市のいちふれあいセンター　サンホール

【入場料】300円

【問い合わせ先】高知県立山田高等学校

☎52－3151

◆山田小学校PTA 講演会

【日時】1月23日（土）15時～17時

【場所】山田小学校体育館

【内容】子どもの心を育てるハートフルコミュニケーション

【講師】菅原裕子さん（NPO法人ハートフルコミュニケーション）

URL http://www.ys-comm.co.jp/

【問い合わせ先】山田小学校PTA　髙橋

☎53－3185

◆スキーツアー 参加者募集

【日程】2月11日（木）～13日（土）

【行き先】長野県志賀高原スキー場

【宿泊先】志賀ロイヤルホテル（丸池スキー場前）

【参加費】43,000円(リフト券3日間付）程度の予定です。

【締切】1月8日(金) 17時

【募集人数】45人

※定員になり次第、キャンセル待ちとなります。

【問い合わせ・申込先】〒782－8501（住所記載不要）香美市役所建設都計課　中井　潤

☎53－3119

FAX 53－1389

✉ kensetsu01@city.kami.kochi.jp

（香美市体育会スキー部・土佐山田スキークラブ）

神氏ちゃん　その27　パパのクリスマスの巻

こんばんわ、神氏の父です。

今日は神氏にクリスマスプレゼントをあげようぞ。

あいかわらずねぞうが悪い子だな。

これは私のくつ下!! かわいそうに、においでやられたのだな。

作：宗石　真奈（山田高校マンガ部）

編集後記

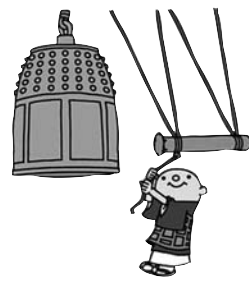
本誌では10月号から毎号新型インフルエンザ関連のお知らせをしています。

11月に入ると、県内に警報が出され、香美市内でも学年閉鎖やイベントの中止・変更があり、本格的に流行が始まりました。

これから年末にかけ、人ごみに入る機会も増えてきますが、我が家には乳児がいますのでマスクはかかせません。皆さんもお気をつけください。良い新年が迎えられますように！

香美史探訪記

第8回 友松氏廣と弟氏興の功績

土佐山田町宮の口

土佐山田町北ノ山ＪＲバス停北、民家の裏に土佐藩山内家家臣友松次右衛門氏廣の墓碑があり、８歳で他界した弟と２基が並んでいる。氏廣の墓碑は高さ２ｍ・幅６１㎝・奥行３６㎝あって、香美市内では、江戸時代のもので最大級と言われている。

墓域右前には、妹が兄のために御影石の燈籠を奉献してある。延寶三乙卯年とあるので、１６７５年、江戸時代の初期である。氏廣は知行３百石、馬ノ上村１１７石、宮ノ口村５９石余、入野村１０石とあって、御蔵米も給されたであろう。

至香北
物部川
墓碑
北ノ山バス停
国道195号

氏廣の弟友松勘十郎氏興は、歴史的に知られた人物である。勘十郎は元和８年（１６２２）３月、氏盛の次男として高知城下に生まれ、京都に出て勉学中、将軍秀忠の庶子正之の知己を得て、寛永１１年（１６３４）信州高遠藩主となった保科正之に取りたてられ、１３歳で２百石を給せられた。正保元年（１６４４）正之が会津若松に移封せられて氏興と名乗り、寛文２年（１６６２）には家老職に列し２千石を給せられるまで栄達した。藩主正之は学問を尊び、氏興と共通点が多かったようである。吉川惟足に神道を学び、土佐南学を究めたと言われる山崎闇斎を招いて儒学を修め、家訓１５箇条を定めるに貢献した。忠孝と和の会津武士を養成し、奥州の鎮として幕府の信頼に応えた。その業績の例では、米沢藩主上杉綱勝は、後継が無く２７歳で病没した時、上杉家は断絶の危機にあった。正之は、江戸家老の氏興と協力し吉良上野介義央の長男綱憲を上杉家の養子とする許可を得た。米沢上杉家では、戊辰戦争で会津藩窮地に奥州列藩同盟を主唱し、その救済に動いて報いたのであった。氏興は、公平で私欲無く忠臣としての潔白を正之に賞せられたといわれるが、性剛直に過ぎ２代藩主正経の時におとしいれられ、職を免ぜられた。貞享４年（１６８７）に小屋で没し、後継が無く一代で絶えた。

友松氏廣墓

福島県猪苗代町は、家老氏興が堰を築き、用水して開田した土地で、保科正之を祀る土津神社が建てられ、境内末社に３代藩主正容が氏興の誠忠を認め、忠彦霊社（まめひこれいしゃ）として祭られている。（香美史談会）

ただいま留学中㉛

アザムジョン ソリエフ（ウズベキスタン共和国タシケント）

皆さん、こんにちは。私は高知工科大学大学院１年生です。専門は地球環境工学です。今日は私の国を紹介したいと思います。

ウズベキスタンは中央アジアにあります。面積は約44万7，400平方㎞、人口は2，700万人です。最初の人間定住の跡は数千年昔で、オアシス都市として栄え、長い歴史があります。

８世紀に宗教と文化の非常に重要な部分であるイスラム教をアラブ人が伝えました。シルクロードはウズベキスタンを通り、東洋と西洋をリンクしました。タシケント、ブハラ、サマルカンド、およびクフニャーウルゲンチ市はインド、中国、エジプト、ビザンティウム、スラヴの国、およびアラビアからの隊商路の交差点でした。そしてこの地は歴史上、世界的に有名な学者たちのふるさとでもあります。領土はいつも外国人の侵略者を引き付けました。そして、そこに住んでいる人々は絶え間なく独立と自由を得ようと苦心しました。

新しいウズベキスタンは、1991年に独立を獲得しましたが、精神的あるいは物質文化の豊かな宝庫は何千年間も展開していました。国民性はホスピタリティに富み、人々に会うのが好き、好奇心が強いなどです。

地理は内陸性乾燥気候、砂漠、農業の盛んなオアシス、川、谷もありますが、山も多く、とてもきれいです。砂漠のオアシス・ウズベキスタンに観光にこられてはいかがでしょうか。